

# 世界遺産登録10周年記念



1200余年の眠りから覚めた幸運の響き。

さん ころ によ

## 「三鈷鏡」特別公開

◆平成21年10月1日(木)～11月29日(日)

▶日光二荒山神社宝物館(中宮祠)  
宝物館入場料/大人300円 小中学生150円

◆平成21年12月2日(水)～平成22年3月31日(水)

▶日光二荒山神社本社大国殿  
神苑入苑料/大人200円 小中学生100円

◆時間/午前9時から午後4時まで



### 特別展示品

平成20年男体山山頂から出土した「三鈷鏡」(奈良時代銅製)

「三鈷」とは、密教の寶具のことで、仏の身・口・意の三密を表し、「鏡」とは、法会(仏教のおまつり)の際に用いられる樂器の一種。握り手の先に「三鈷」をあしらい男体山山頂での宗教行為に使用した物と思われる。

特典

幸運の鈴の音をお聴きいただきます。

また、ご拝観いただきました皆様には、三鈷鏡が奏でる「幸運の鈴の音」が携帯電話着信メロディーとして編集されたプログラムを授与させていただきます。ご希望の方は、展示会場にあるQRコードからダウンロードして入手してください。



日光二荒山神社本社



大国殿



日光二荒山神社中宮祠



宝物館

# 世界遺産「日光の社寺」参拝案内図



## 世界遺産「日光の社寺」

平成11(1999)年12月2日午前1時5分、モロッコのマラケシュで開かれていた第23回世界遺産委員会が、二社一寺(日光東照宮・日光山輪王寺・日光二荒山神社)の建造物と境内地からなる「日光の社寺」を、日本で10番目の世界遺産に指定された(登録は12月4日)。登録資産は、日光山内にある建造物群103棟(国宝9棟、重要文化財94棟)とそれら建造物群及び周辺の自然環境が一体となって形成する文化的景観。社寺の境内や、社寺と調和した周辺の山林を含む資産面積は50.8ヘクタールになる。また、資産保護のために、登録資産の周囲に373.2ヘクタールの緩衝地帯が設けられた。

## 行こう日光!世界遺産の街「NIKKO」へ。

「日光の社寺」が世界遺産に登録され、10年を迎えます。日光の歴史は、766年勝道上人が日光山を開かれたことに起源すると伝えられていますので、その間、いかに先人たちが、歴史・伝統・文化を重んじ、更にそれらを取り巻く多様な自然を守ってこられたか感謝するしだいです。皆様も、大切にしているものが沢山あると思いますが、その中に日光で撮った思い出の写真がありませんか?「幼少のころの家族旅行」「修学旅行」「親子旅行」「新婚旅行」など、日光は多様な要望に応えてきた観光地だと思います。世界遺産「日光の社寺」同様、観光地「日光」の景観も昔のままであるよう、本物であり続ける努力を惜しまないことを後進に伝えてゆきたいと考えています。どうか、この機会に、日光で「あなたの思い出遺産」を見つけに来られてはいかがでしょうか。心から、お迎えさせていただきます。

(社)日光観光協会 会長 新井 俊一

- |        |        |                |
|--------|--------|----------------|
| タクシー・  | 日光交通   | ☎0288-54-1188  |
| 観光ハイヤー | 三英自動車  | ☎0288-54-1130  |
|        | 大和交通   | ☎0288-54-1515  |
|        | 中央交通   | ☎0288-54-2138  |
| 電 車    | JR日光駅  | ☎050-2016-1600 |
|        | 東武日光駅  | ☎0288-54-0137  |
| バ ス    | 東武バス日光 | ☎0288-54-1138  |
| 定期観光バス | 日光交通   | ☎0288-54-1197  |

●お申し込みは…